



## 「浜松で地域課題解決やらまいか！データ・フュージョン・キャンプ2024 ～浜松市データ連携基盤を活用したサービス開発実践プログラム～」の実施について

浜松市では、データ連携基盤(※1)のユースケースを官民共創する取組である Hamamatsu ORI-Project の一環として、下記のとおり、ハッカソン(※2)を中心とするデータ連携基盤を活用したサービス開発実践プログラムを実施しますので、周知のご協力方お願いいたします。

### 1 プログラムの概要

**目的** データ連携基盤を活用したデジタル・スマートシティの実現に向け、市民・企業・行政といった様々な立場の人の参加により、データを活用して地域課題の解決や地域の魅力向上につながるサービスのプロトタイプをともに作り上げていくことを目指す。

**内容** 浜松市内でのハッカソンを中心に、データ連携基盤のオンライン研修や開発されたプロトタイプ of 継続フォローアップ等を組み合わせた継続的なサービス開発実践プログラム  
<プログラム全体像>

- 2024年10月1日(火)～ 研修プログラム公開開始(各自オンライン受講)
- 2024年10月7日(月) データ連携基盤操作ハンズオン研修@オンライン
- 2024年10月11日(金) プログラム参加申込〆切
- 2024年10月19日(土) アイデアソン(※3)@オンライン
- 2024年11月2日(土) ハッカソン@Co-startup Space & Community FUSE(中区鍛冶町)
- 2024年11月～2025年3月 継続フォローアップ ※希望するチームが対象

※プログラムの詳細は、下記URLのプログラム紹介・募集サイト(Peatix)をご覧ください。  
<https://hdfc2024.peatix.com/>

**申込** 2024年10月11日(金)正午までに上記のプログラム紹介・募集サイトからお申込ください。

**体制** <主催>浜松市、浜松市デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォーム

<協力>Co-startup Space & Community FUSE

<企画・運営>一般社団法人コード・フォー・ジャパン(浜松市からの事業委託)

**※1 データ連携基盤**…データの翻訳と認証送達機能を核とし、地域に分散して存在する多種多様なデータの「ハブ」となり、「データの流通・連携を促進」する機能をもった基盤。

**※2 ハッカソン**…「ハック(プログラムやデータを解析する)」と「マラソン」を掛け合わせた造語。エンジニアなどが集まり、短期集中でソフトウェアやアプリを開発するイベント。

**※3 アイデアソン**…「アイデア」と「マラソン」を掛け合わせた造語。様々な立場の人が集まり、ディスカッションなどを通じ、短期間で新たなアイデアを創発するイベント。

### 2 報道対応

本プログラム関連のイベントに関し、取材をご希望の方は、当該イベントの前日の17時までに以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】浜松市 デジタル・スマートシティ推進課

TEL: 053-457-2454 E-mail: [dsc@city.hamamatsu.shizuoka.jp](mailto:dsc@city.hamamatsu.shizuoka.jp)